

連峰

Renpoh

No. 327

発行日●平成30年1月31日
発行人●飯田メディカルヒルズ
編集 IMH 広報委員会
長野県飯田市毛賀 1707 番地
TEL 0265-26-8111 (代)

特集

平成30年 飯田メディカルヒルズ年賀会



平成30年 飯田メディカルヒルズ年賀会

年頭のご挨拶

平成30年

IMH年賀会



理事長 土屋 隆

新年明けましておめでとうございます。

ご来賓の皆様におかれましては、お健やかに、輝かしい新年をお迎えになられたことと、心からお慶び申し上げます。

昨年の特記すべきニュースとしては、天皇陛下

のご退位特例法が成立しました。施行日は、平成31年4月30日で、翌5月1日に皇太子様が即位なされ、新しい元号になることが決まりました。

また、明るいニュースとしては、将棋の最年少棋士・藤井聡太四段が公式戦29連勝の新記録を樹立しました。さらに、先輩の棋士・羽生善治竜王と囲碁の井山裕太棋聖が、それぞれ国民栄誉賞を授賞なさいました。

地方分権改革・「第4次一括法」といわれる法律が施行され、私どもでは、一昨年12月1日に念願の医療法人輝山会と医療法人名古屋東栄クリニックの合併が成り、新たに、いわゆる広域「医療法人輝山会」としてスタートできました。

合併後1年の成果は、両医療機関は、それぞれの活動範囲が広くなり、双方の特性・専門性を活かした、より質の高い医療が、スムーズに提供できるようになってきています。

以上の、医療法の改正をはじめ、所要の法令整備の意図は、「地域」と「連携」の二つをキーワードにしており、まさに、私どもIMHの、40年来の基本理念《地域に保健・医療・福祉を三位一体としたサービスを提供する》に合致するものがあります。

施設の整備につきましては、その準備に約1





図1：新棟竣工イメージ

年余を要しましたが、いろいろの角度から慎重に検討の結果、関係各位のご理解ご協力を賜り、漸く本年3月に新棟が着工の運びとなりました。(図1)

その内容は、1) 事業所内保育施設、2) 「在宅医療・介護推進センター」、3) 「総合健診センター」及び4) 「内視鏡センター」であります。

いずれも、新たな事業の展開を意図するものではなく、従来からあった施設を“拡充”して、それぞれの事業の一層の発展を期そうとするものであります。

我が国は、間違いなく人口減少が進んでいます。団塊の世代が全て後期高齢者になる2025年が問題視されていますが、これよりも、もっと深刻な状況に置かれるのが、高齢者の数がピークを迎える「2042年の問題」です。すなわち、団塊ジュニア世代(1971～1974)が高齢者となりますが、一方で、この世代の人たちは、その時点では、生産年齢人口としての役割も大いに期待されることになることを見込まれます。

また、9年後には、当飯伊地区をリニア中央新幹線が開通します。そうなれば、東京、名古屋など他地域との間で、多くの人々の往来が盛んになることでしょう。

以上を総合的に斟酌して、現在以上に求められるであろう《保健・医療・福祉》のニーズに対応するために、“拡充”策を選択した次第です。

向後、社会情勢は、加速度的に、めぐるしく変化していくと考えられます、しかし、如何なる状況下にあっても、全職員が一致団結して、怯むことなく、真っ正面から毅然と対峙してまいる所存であります。

つきましては、各位には従前にも増して一層のご理解ご支援を賜りますようお願い申し上げます次第であります。

終わりに、皆様方の益々のご発展とご多幸をお祈り申し上げます、年頭のご挨拶といたします。





平成30年 飯田メディカルヒルズ年賀会



1月21日(日)、本院レインボーホールに於いて、平成30年飯田メディカルヒルズ年賀会が開催されました。当日は、大変良い天気にも恵まれました。日頃、お世話になっている業者様をはじめ、137名のお客様に、ご来駕いただきました。



祝舞 長唄 松のみどり 花柳 春輔 花柳 壽春珠 花柳 寿春輝
伊那おどり小唄 伊那節 葵会 ふみの会



与津乃波

花柳 吉奈銀 様 (ふみの会) 花柳 吉夫美輔 様 (ふみの会) 葵 翔那美 様 (葵会)
花柳 寿春輝 様 (春麗会) 花柳 春輔 様 (春麗会) 花柳 壽春珠 様 (春麗会) 葵 翔三和 様 (葵会)



花柳 寿春輝様は、昨年12月に花柳流名取試験に最年少組で合格し、名取となって初めての舞台となりました。

「院歌」「一月一日」斉唱



コーラス部「グリーンエコー」



開会の辞

分院 名古屋東栄クリニック
院長 本多 英邦



司会

常務理事 土屋 公威 総務 代田 望



来賓挨拶

ご来賓の皆様を代表してご挨拶をいただきました。



長野県議会議員
古田 芙土 様



下條村長
金田 憲治 様



鏡 開 き

皆様のご健康とご多幸をお祈りして鏡開きを執り行いました。



(左より)

武井一男税理士事務所・所長
パナソニック産機システムズ㈱・執行役員・中部支店長
都築電気㈱・執行役員・名古屋支店長
㈱エシック・代表取締役会長
飯田信用金庫・理事長
木下建設㈱・代表取締役社長
㈱熊谷組・執行役員・名古屋支店長
㈱マスト・代表取締役会長
長野銀行・飯田支店長

武井一男 様
檀上 公司 様
岩田 弘 様
山内 士具 様
森山 和幸 様
木下 隆由 様
築田 秀之 様
松下 博人 様
森本 恭透 様

ALSOK長野㈱・代表取締役社長
日本ゼネラルフード㈱・取締役・第三営業本部長
㈱十六銀行・名古屋駅前支店長
㈱竹中工務店・執行役員
旭松食品㈱・代表取締役社長
㈱八十二銀行八幡支店長
㈱南信州新聞社・代表取締役
㈱日立製作所・中部北陸支店長
宇佐美基彦税理士事務所・所長

渡邊 宏 様
松永 直樹 様
押味 佳孝 様
三田村 肇 様
木下 博隆 様
出澤 英則 様
関谷 邦彦 様
福圓 孝明 様
宇佐美基彦 様

乾 杯

鏡開きをした枅酒で、乾杯をしました。



飯田保健福祉事務所所長
松岡 裕之 様



ダルマの目入れ

福が来るよう31名の来賓者様にダルマの目入れをしていただきました。



お年玉抽選会

当選者の顔写真をステージ上に映し出し、大いに盛り上がりました。



万歳三唱

皆様に万歳をしていただき、医師一同より返礼をさせていただきました。



サライ合唱

会の締めくくりに、来賓の皆様と輪を作りサライを合唱しました。



閉会の辞
院長 露久保 辰夫



お忙しい中ご来駕くださった皆様、大変ありがとうございました。
今年もどうぞ、宜しくお願い致します。

年頭のご挨拶「基本方針 2018」



院長 露久保 辰夫

厳しかった寒さもやわらぎ、いくぶん春の気配を感じる季節になりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。当院では毎年の年頭にあたり、その年の基本方針というものを策定しています。本日は今年の基本方針「基本方針（2018）」についてご説明したいと思います。

団塊の世代の方々が後期高齢者になる 2025 年問題が注目されて久しくなります。日本の高齢化は 2025 年から 2040 年にかけてピークを迎え、反対に生産年齢人口は急速に減少傾向となり、2040 年には日本人の 3 人に 1 人が 65 歳以上の高齢者になります。それに伴い年間死亡者数も 2040 年に最多となり、現在と比較して約 36 万人増加すると推計されています。このような社会情勢のもと、今年も医療費の公定価格ともいべき診療報酬と介護報酬の同時改定が行われます。改定に当たっての基本認識は、①人生 100 年時代を見据えた社会の実現、②どこに住んでいても適切な医療・介護を安心して受けられる社会の実現（地域包括ケアシステムの構築）、③制度の安定性・持続可能性の確保と医療・介護現場の新たな働き方の推進、ということが挙げられています。言い換えると、来るべき少子高齢化社会にむけて、限りある医療資源を効果的・効率的に提供し、できるだけ住み慣れた地域で最期まで過ごしていただくこと、を目標にしているということです。

以上のことをふまえて今年の基本方針を策定いたしました。「保健・医療・福祉」の三位一体体制を基盤として、当院の特色である地域医療・在宅医療・リハビリテーション・透析医療・健診を活かし、地域の皆様により良い医療・介護を提供してまいりたいと思います。皆様、今年もよろしくお願い申し上げます。

☆「保健・医療・福祉」の連携を強固なものとし、この三位一体体制を基盤とする IMH のさらなる発展を目指します。

- ・地域住民が安心、安全で質が高く効果的、効率的な医療を気軽に受けられるような「かかりつけ病院」を目指します。
- ・質の高い訪問診療、訪問看護、訪問リハビリを提供し、地域住民が住み慣れた場所で最期まで暮らせるように貢献します。
- ・質の高いリハビリテーションを発信し、飯田下伊那地域のリハビリテーションのレベルアップに貢献します。
- ・高齢化に対応した質の高い透析医療を提供し、透析患者さんが最期まで安心して透析治療を継続できるように貢献します。
- ・健診センターの充実をはかり、地域住民の健康管理、疾病予防に貢献します。